東京学芸大学　環境報告書

2026

ENVIRONMENTAL REPORT



東京学芸大学

環境報告書 2026

目　次

環境憲章	01
Top Message	02
大学概要	03
機構図	04-05
小金井キャンパスマップ	06
地球温暖化の対策の推進に関する基本方針	07
基本マネジメント組織体制	07
環境パフォーマンス	08-10
環境配慮促進法準拠状況	11

編集方針

本報告書は、「環境情報の提供の促進等による特定事業者等の環境に配慮した事業活動の促進に関する法律」にもとづき、本学が取り組んでいる環境整備・保全に関する方針・活動を皆様にご理解いただくと共に、「学芸の森」及び自然を共に守り・育て・継承していくための資料として多くの方々に活用していただけることを目指しています。

■ 参考としたガイドライン
環境省「環境報告ガイドライン（2018年版）」

■ 報告書の対象範囲
小金井キャンパス、ならびにその他地区（各附属学校）

■ 報告書の対象期間・発行
対象期間　令和7年4月　（2025年4月）
～令和8年3月（2026年3月）
発行　令和8年10月（次回：令和9年9月発行予定）

■ 環境報告書は東京学芸大学のホームページで公表しています。
https://www.u-gakugei.ac.jp/jouhou/01/

環境憲章

基本理念

「教育への情熱・知の創造」をモットーに「有為の教育者」の育成を目指す東京学芸大学は、地球環境問題が焦眉の課題となっていることを深く認識し、継続的な人類の発展に寄与するために、地球環境の保全と充実に向けた教育活動を積極的に展開する。

また、緑豊かな自然を保持する本学は、建学以来育んできた「学芸の森」をかけがえのない教育研究環境として守り発展させ、周辺地域の自然環境との調和に努めつつ、多彩な環境パートナーシップを構築する。

基本方針

1 本学のあらゆる活動から生ずる環境負荷を認識し、環境汚染の防止、エネルギー使用量・廃棄物排出量の削減、資源リサイクル量の向上をはかり、園児・児童・生徒・学生・教職員などの心身の健康を図ると共に、環境への自覚を高める。

2 地球環境や地域環境を保全・改善するための研究活動及び環境教育・環境学習活動を推進し、公開講座等を通じて環境問題の啓発、普及に務め、循環型社会の担い手となる優れた人材の育成に努める。

3 大学及び附属学校・園の自然環境の保全・充実に努め、「キャンパス」の学術的・教育的価値を更に高めると共に、地域社会と連携し、園児・児童・生徒・学生・教職員・地域住民等の多様で主体的な環境活動を推進する。

4 環境に関する法規、条例、協定及び学内規定を遵守する。

TOP MESSAGE

「総合的・先導的な教育の中核大学」として、持続可能な未来を拓く

急速な人口減少や激甚化する気候変動など、予測困難で大きな社会環境の変動期を迎えています。こうした状況は大学経営にとっても大きな困難を伴うものですが、本学はこれを単なる危機として捉えるのではなく、未来に向けて新しい教育や大学の在り方に挑戦していく「大きな転換点」であると捉え直しています。私は学長就任にあたり、本学が教育人材育成の質的向上を牽引する「総合的・先導的な教育の中核大学」となることを目指す大学ビジョンを策定いたしました。このビジョンでは、新しい時代に対応できる持続可能な大学の実現を目指しています。

近年、異常気象による自然災害の激甚化や生態系の破壊など、地球規模の環境問題は一段と深刻さを増しています。社会の持続可能性への関心は、一段の高まりを見せており、地球環境の保全に向けた実効性ある取組が、あらゆる組織や一人一人に強く求められいます。

本報告書では、環境教育の充実、地域社会や企業等と連携協議による自然環境保全、学内施設整備時の省エネルギー危機の導入など、本学の取組の内容と成果を分かり易く示しました。報告書の取組をさらに進め、環境への配慮を、教育・研究・社会貢献の根幹に据え、持続可能な社会の実現に向けて努力して参りたいと思っております。

本学は、将来を担う子どもたちへ持続可能な社会を伝える「教育人材」を育成する使命を持っています。キャンパスを環境実証の場とし、その取組を大学のみならず、附属学校園、地域へと広げ、さらには、本学を旅立った皆さんが、全国の教育現場や地域社会で持続可能な未来づくりの担い手として活躍してほしいと願っています。本学は、その使命である有為の教育者の育成を通じて、環境と教育が調和する未来の実現に向けて全力を尽くしてまいります。



国立大学法人 東京学芸大学 学長

佐々木 幸寿

東京学芸大学の概要（令和７年 5.1 現在）

※附属学校在学者数（　）内の数字は海外帰国児童・生徒

小金井団地　敷地面積　306,894㎡　延べ床面積　111,437㎡

小金井キャンパス

東京学芸大学

・教育学部	在学者数	4,416名
・大学院	在学者数	856名
・特別専攻科	在学者数	10名

事務局
附属図書館
環境教育研究センター
特別支援教育・教育臨床サポートセンター
理科教育高度支援センター
国際交流／留学生センター
保健管理センター
ICT／情報基盤センター
学生支援センター
先端教育人材育成推進機構
教育インキュベーションセンター
こどもの学び困難支援センター
特別支援教育・教育臨床サポートセンター
理科教育高度支援センター
アート・アスレチック教育センター
OECD日本共同研究プロジェクト
放射性同位元素総合実験施設
有害廃棄物処理施設
国際交流会館
附属学校運営部

小金井地区

• 附属幼稚園小金井園舎	在学者数	136名
• 附属小金井小学校	在学者数	614(3)名
• 附属小金井中学校	在学者数	406名

世田谷地区

• 附属世田谷小学校	敷地面積	28,416㎡	延べ床面積	7,320㎡
	在学者数	618(5)名		
• 附属世田谷中学校	敷地面積	20,335㎡	延べ床面積	6,004㎡
	在学者数	419名		
• 附属高等学校	敷地面積	53,207㎡	延べ床面積	12,378㎡
	在学者数	948(18)名		

大泉地区　敷地面積　61,827㎡　延べ床面積　21,651㎡

• 附属大泉小学校	在学者数	569(16)名
• 附属国際中等教育学校	在学者数	715(43)名

大泉寮

竹早地区　敷地面積　18,723㎡　延べ床面積　13,505㎡

• 附属幼稚園竹早園舎	在学者数	60名
• 附属竹早小学校	在学者数	410(1)名
• 附属竹早中学校	在学者数	420名

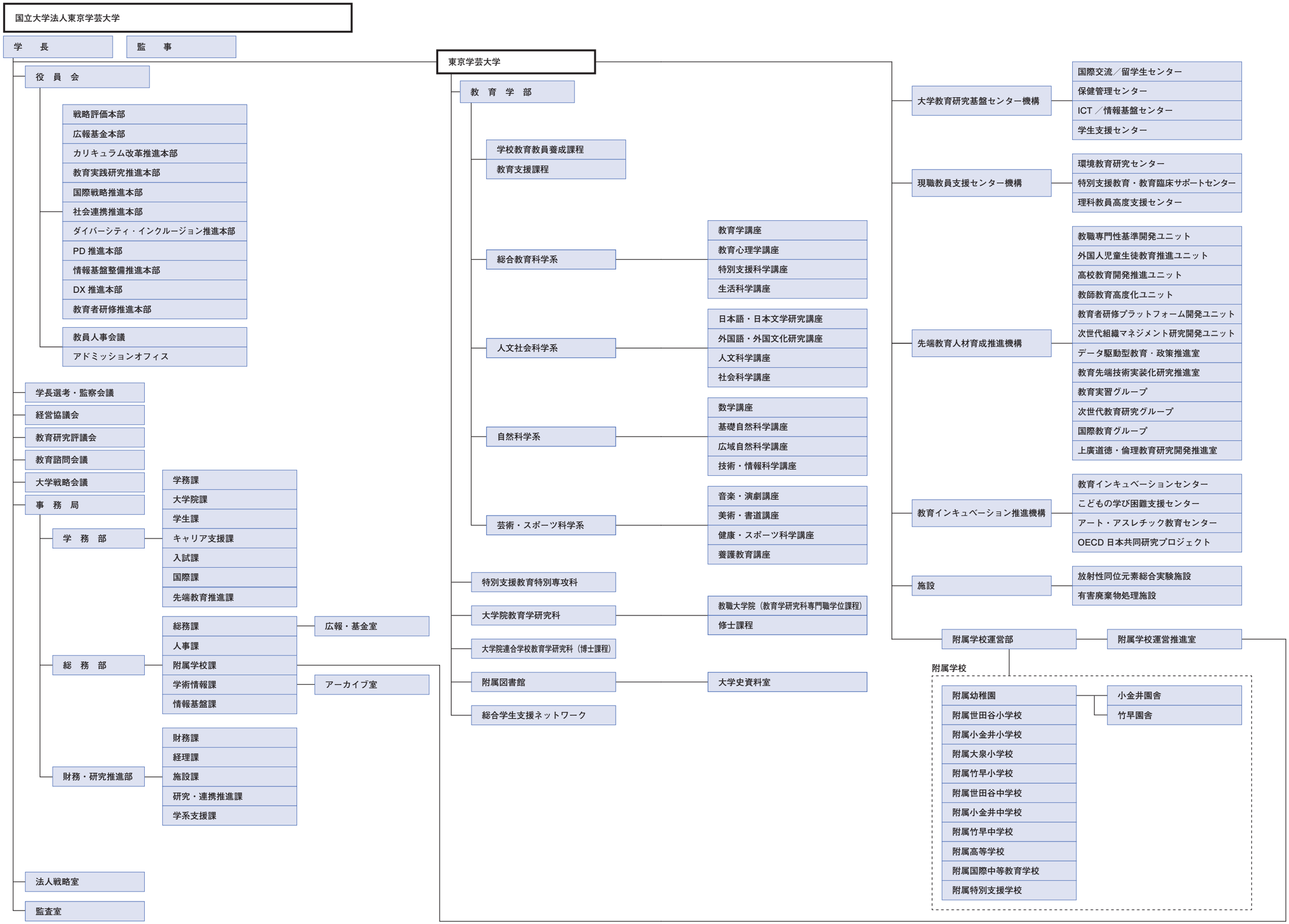
東久留米地区　敷地面積　23,642㎡　延べ床面積　4,631㎡

• 附属特別支援学校	在学者数	66名

学生寮

大泉寮	敷地面積	大泉地区に含む	延べ床面積	2,415㎡
小平寮	敷地面積	4,244㎡	延べ床面積	2,995㎡
東久留米国際学生宿舎	敷地面積	14,543㎡	延べ床面積	2,555㎡

機構図


国立大学法人東京学芸大学
学　長
監　事
役　員　会
戦略評価本部
広報基金本部
カリキュラム改革推進本部
教育実践研究推進本部
国際戦略推進本部
社会連携推進本部
ダイバーシティ・インクルージョン推進本部
PD 推進本部
情報基盤整備推進本部
DX 推進本部
教育者研修推進本部
教員人事会議
アドミッションオフィス
学長選考・監察会議
経営協議会
教育研究評議会
教育諮問会議
大学戦略会議
事　務　局
学　務　部
学務課
大学院課
学生課
キャリア支援課
入試課
国際課
先端教育推進課
総　務　部
総務課
広報・基金室
人事課
附属学校課
学術情報課
アーカイブ室
情報基盤課
財務・研究推進部
財務課
経理課
施設課
研究・連携推進課
学系支援課
法人戦略室
監査室
東京学芸大学
教　育　学　部
学校教育教員養成課程
教育支援課程
総合教育科学系
教育学講座
教育心理学講座
特別支援科学講座
生活科学講座
人文社会科学系
日本語・日本文学研究講座
外国語・外国文化研究講座
人文科学講座
社会科学講座
自然科学系
数学講座
基礎自然科学講座
広域自然科学講座
技術・情報科学講座
芸術・スポーツ科学系
音楽・演劇講座
美術・書道講座
健康・スポーツ科学講座
養護教育講座
特別支援教育特別専攻科
大学院教育学研究科
教職大学院（教育学研究科専門職学位課程）
修士課程
大学院連合学校教育学研究科（博士課程）
附属図書館
大学史資料室
総合学生支援ネットワーク
大学教育研究基盤センター機構
国際交流／留学生センター
保健管理センター
ICT ／情報基盤センター
学生支援センター
現職教員支援センター機構
環境教育研究センター
特別支援教育・教育臨床サポートセンター
理科教員高度支援センター
先端教育人材育成推進機構
教職専門性基準開発ユニット
外国人児童生徒教育推進ユニット
高校教育開発推進ユニット
教師教育高度化ユニット
教育者研修プラットフォーム開発ユニット
次世代組織マネジメント研究開発ユニット
データ駆動型教育・政策推進室
教育先端技術実装化研究推進室
教育実習グループ
次世代教育研究グループ
国際教育グループ
上廣道徳・倫理教育研究開発推進室
教育インキュベーション推進機構
教育インキュベーションセンター
こどもの学び困難支援センター
アート・アスレチック教育センター
OECD 日本共同研究プロジェクト
施設
放射性同位元素総合実験施設
有害廃棄物処理施設
附属学校運営部
附属学校運営推進室
附属学校
附属幼稚園
小金井園舎
竹早園舎
附属世田谷小学校
附属小金井小学校
附属大泉小学校
附属竹早小学校
附属世田谷中学校
附属小金井中学校
附属竹早中学校
附属高等学校
附属国際中等教育学校
附属特別支援学校



学務部
Student Affairs Department

- C2 学務課〈中央2号館 1F〉 Student Affairs Division
- C2 学生課・キャリア支援課〈中央2号館 2F〉 Student Service Division, Career Support Division
- C2 国際課〈中央2号館 3F〉 International Division
- 209 大学院課〈第2むさしのホール 3F〉 Graduate School Division
- E7 大学院課（教職大学院）〈東7号館〉 Graduate School Division (Graduate School of Teacher Education)
- 205 図書館（大学院アクティブラーニングセンター） Graduate School Active Learning Center

センター
Centers

- W2 先端教育人材育成推進機構 上廣道徳・倫理教育研究開発推進室 Organization for Innovative Development of Educational Human Resources The Uehiro Research and Development office for Moral Education
- W2 先端教育人材育成推進機構 次世代教育研究グループ〈西2号館〉 Organization for Innovative Development of Educational Human Resources Group for Research of Next-Generation Education
- E6 先端教育人材育成推進機構 教育実習グループ〈東6号館〉 Organization for Innovative Development of Educational Human Resources Group for Teaching Practice
- C4 国際交流／留学生センター〈中央4号館〉 International Student Exchange Center
- C5 ICT／情報基盤センター〈中央5号館〉 Center for information and Communications Technology
- C6 学生相談室〈中央6号館〉 Student Counseling Office
- C6 障がい学生支援室〈中央6号館〉 Office for Students with Disabilities
- W7 環境教育研究センター〈西7号館〉 Field Studies Institute for Environmental Education
- E6 先端教育人材育成推進機構 国際教育グループ〈東6号館〉 Organization for Innovative Development of Educational Human Resources International Education Research Group
- E5 特別支援教育・教育臨床サポートセンター〈東5号館〉 Support Center for Special Needs Education and Clinical Practice on Education
- C1 理科教員高度支援センター〈中央1号館〉 Advanced Support Center for the Science Teachers
- 204 教育インキュベーションセンター〈本部棟〉 Center for Open Innovation in Education
- C9 こどもの学び困難支援センター〈中央9号館〉 Education Support & Research Center for All Children
- W4 W5 先端教育人材育成推進機構〈西4号館〉〈西5号館〉 Organization for Innovative Development of Educational Human Resources

西地区 West Block（あずさいろ）

- W1 西1号館 West Building 1
- W2 西2号館 West Building 2
- W3 西3号館 West Building 3
- W4 西4号館（西講義棟） West Building 4
- W4 110 西4号館（西講義棟 110） West Building 4 (110)
- W5 西5号館 West Building 5
- W6 西6号館 West Building 6
- W7 西7号館 West Building 7
- 101 小金井クラブ Koganei Club
- 102 芸術館（学芸の森ホール） Arts Hall (Gakugeinomori Hall)
- 103 音楽ホール Music Hall
- 104 放射性同位元素総合実験施設 Radioisotope Laboratory
- 105 実習室1 Practical Training Room 1
- 106 実習室2 Practical Training Room 2
- 107 実習室3 Practical Training Room 3
- 108 共通利用2号館 Common Use Building 2
- 109 温室 Greenhouse
- 111 農園 Farm

中地区 Central Block（ぐんじょういろ）

- C1 中央1号館 Central Building 1
- C2 中央2号館（南講義棟） Central Building 2
- C3 中央3号館（中央講義棟） Central Building 3
- C4 中央4号館（北講義棟） Central Building 4
- C5 中央5号館 Central Building 5
- C6 中央6号館 Central Building 6
- C7 中央7号館 Central Building 7
- C8 中央8号館 Central Building 8
- C9 中央9号館 Central Building 9
- 201 弓道場 Archery Hall
- 202 20周年記念飯島同窓会館 Iijima 20th Anniversary Alumni Hall
- 203 正門守衛所 Main Gate Guard House
- 204 本部棟 Headquarters Building
- 205 図書館 Library
- 206 総合メディア教育館 Comprehensive Media Education Hall
- 207 保健管理センター Health Service Center
- 208 第1むさしのホール 1st Musashino Hall
- 209 第2むさしのホール 2nd Musashino Hall
- 210 サークル棟 Club Building
- 211 北門テニスコート North-Gate Tennis Court
- 212 北門守衛所 North Gate Guard House

東地区 East Block（みかんいろ）

- E1 東1号館 East Building 1
- E2 東2号館 East Building 2
- E3 東3号館 East Building 3
- E4 東4号館 East Building 4
- E5 東5号館 East Building 5
- E6 東6号館 East Building 6
- E7 東7号館 East Building 7
- E8 東8号館 East Building 8
- 301 総合グラウンド Athletic Field
- 302 合宿所 Training Camp
- 303 卓球場 Table Tennis Hall
- 304 野球場 Baseball Ground
- 305 体育館 Gymnasium
- 306 屋外バスケットボールコート Outdoor Basketball Court
- 307 剣道場 Kendo Hall
- 308 舞踊場 Dancing Hall
- 309 柔道場 Judo Hall
- 310 若草研究室 Wakakusa Laboratory
- 311 プール Swimming Pool
- 312 ハンドボールコート Handball Court
- 313 プレイパーク Play Park
- 314 東門バレーボール・テニスコート East-Gate Volleyball / Tennis Court
- 315 学芸の森保育園・こどもモードハウス Gakugeinomori Nursery / Kodomode House
- 316 附属幼稚園小金井園舎 Affiliated Koganei Kindergarten
- 317 附属小金井中学校 Affiliated Koganei Junior High School
- 318 附属小金井小学校 Affiliated Koganei Elementary School
- 319 国際交流会館 International House
- 320 コミュニティーセンター Community Center
- 321 東門守衛所 East Gate Guard House

地球温暖化の対策の推進に関する基本方針

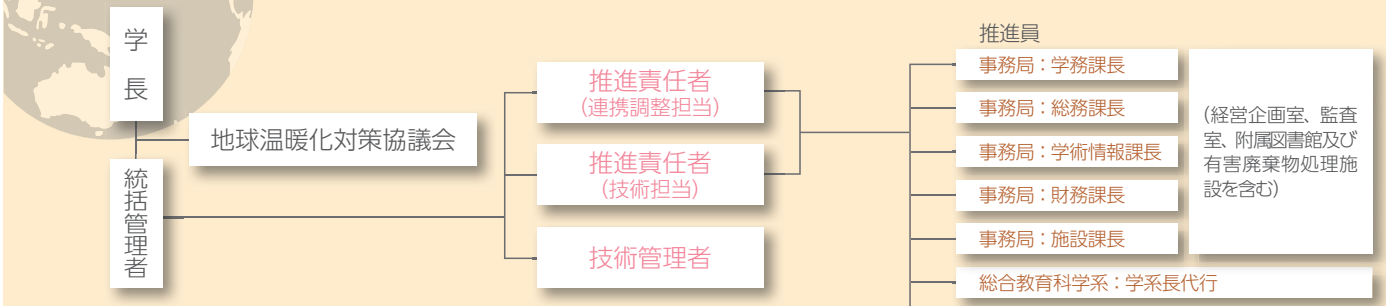
国立大学法人東京学芸大学　地球温暖化対策計画書（令和２年度～令和７年度）より抜粋

Ⅰ）　地球温暖化対策について「有為の教育者」を養成する大学として、学生及び教職員が一体となり、「省エネ・節電」への高い意識を持って、積極的に取り組む。

Ⅱ）　「省エネ・節電」を意識するあまり、学生・教職員の健康や安全管理上、不適切なものとならないようにする。

環境マネジメント組織体制

地球温暖化対策会議



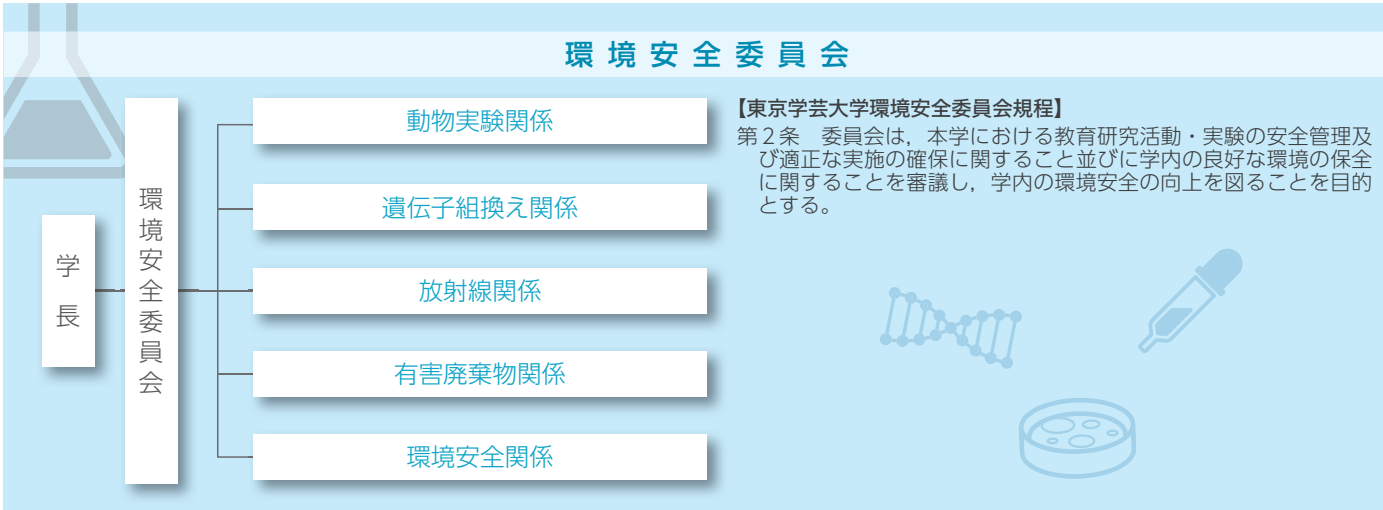
【国立大学法人東京学芸大学における地球温暖化対策の推進に関する規程】

第３条　学長は，本学の事業活動における地球温暖化対策を着実かつ効果的に推進するため，次に掲げる事項を処理するための体制を整備するものとする。

(1) 地球温暖化対策計画書等の作成
(2) 温室効果ガスの削減対策（以下「削減対策」という。）の実施及び進行管理
(3) 削減対策の効果の確認及び検証
(4) 削減対策の見直し
(5) エネルギーの使用設備・機器の稼働状況及びエネルギーの使用に関する数値等を定期的に記録する管理台帳の整理
(6) エネルギーの使用設備・機器の運転及び保全についての適正な管理
(7) 職員，来学者，関係業者等に対する地球温暖化対策に関する理解・認識を深めるための普及啓発，研修等の実施
(8) その他地球温暖化対策に関する事項

第９条　対策会議は，第３条各号に掲げる事項を協議するとともに，本学における地球温暖化対策の推進に係るさまざまな方策を提言することを目的とする。

環境安全委員会



【東京学芸大学環境安全委員会規程】

第２条　委員会は，本学における教育研究活動・実験の安全管理及び適正な実施の確保に関すること並びに学内の良好な環境の保全に関することを審議し，学内の環境安全の向上を図ることを目的とする。

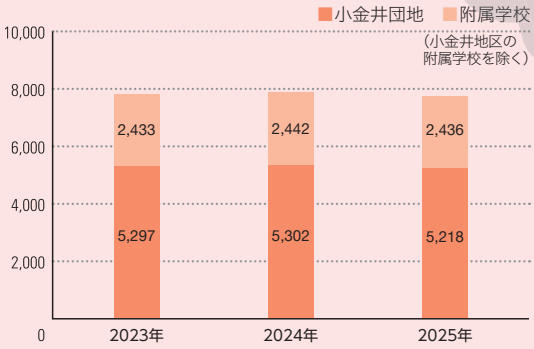
事業活動に係わるエネルギー・資源の全体量

電気・ガス・水道などの地球環境に影響する使用量および支出額のデータを比較表にして、学内へ定期的に通知し、その増減状況の共通理解を得ることにより、省エネの意識向上を図っています。
以下に環境パフォーマンスの取り組みデータを示します。

電気

総エネルギー投入量(MWh)

機器の更新にあわせ高効率の機器の導入を推進しています。

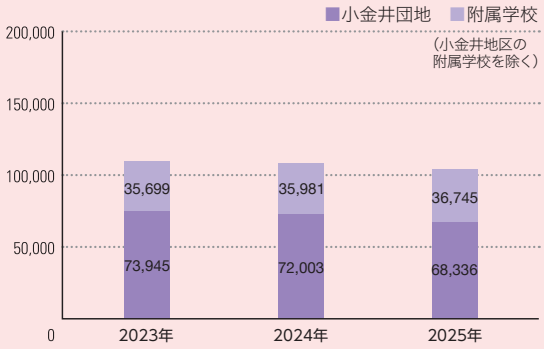


水

水資源投入量(㎥)

本学の小金井地区では井戸水を使用しています。
トイレ等の改修にあわせ、節水型トイレや自動水栓を導入し節水を図っています。

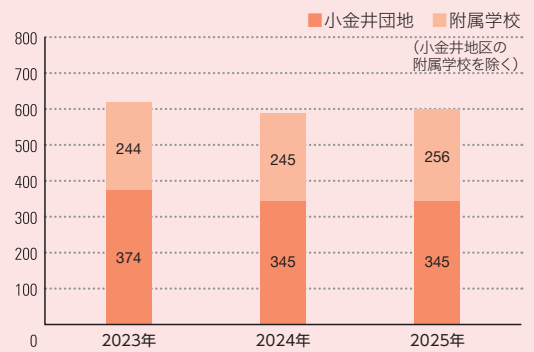
水使用量



ガス

総エネルギー投入量(千m^3)

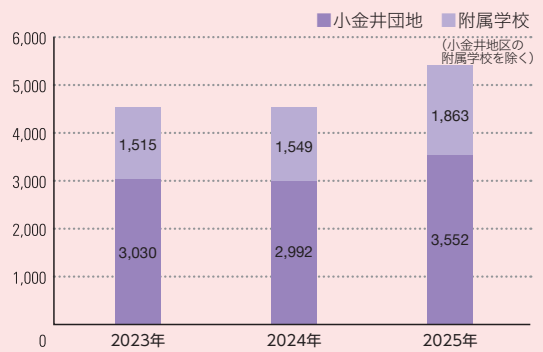
本学では、冷暖房期間の電力ピークカットのため空調設備の一部にガスを利用した空調設備を導入しています。



CO_2

温室効果ガス (t／二酸化炭素換算)

電力会社が変わり係数が増えたことにより、排出量も増えました。



INPUT

電　気	7,654,388kWh
ガ　ス	602,053㎥
水	105,081㎥
紙などの資源	10,448,000 枚

OUTPUT

温室ガス (CO_2 換算)	5,415t
一般廃棄	439,914kg
排　水	105,081㎥

環境保全効果

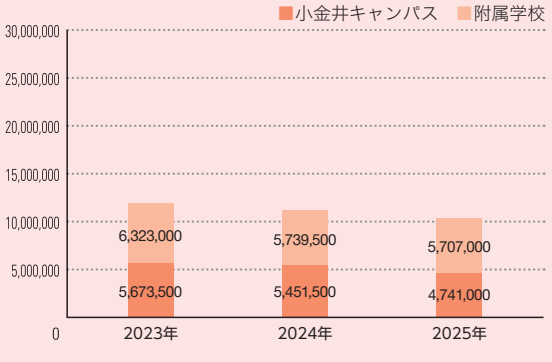
環境パフォーマンス指数	2024 年度	2025 年度	前年比
エネルギー使用量(GJ)	101,339	100,193	0.98
水資源使用料(㎥)	107,984	105,081	0.97
温室効果ガス排出量(t-CO_2)	4,542	5,415	1.19

紙

総物質投入量(枚)

使用量の節約を図るため、下記の項目に取り組んでいます。

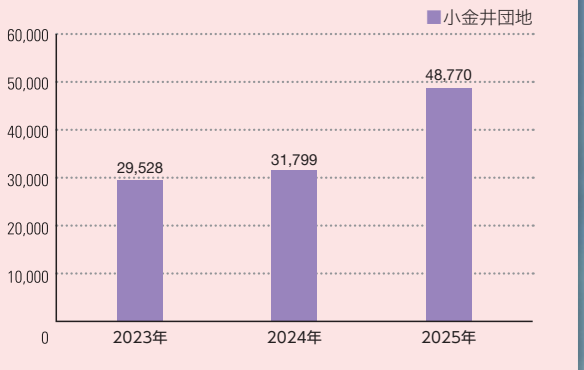
❶ 両面利用の徹底
❷ IT活用の推進
❸ ペーパーレス会議



太陽光発電量

(kwh ／年)

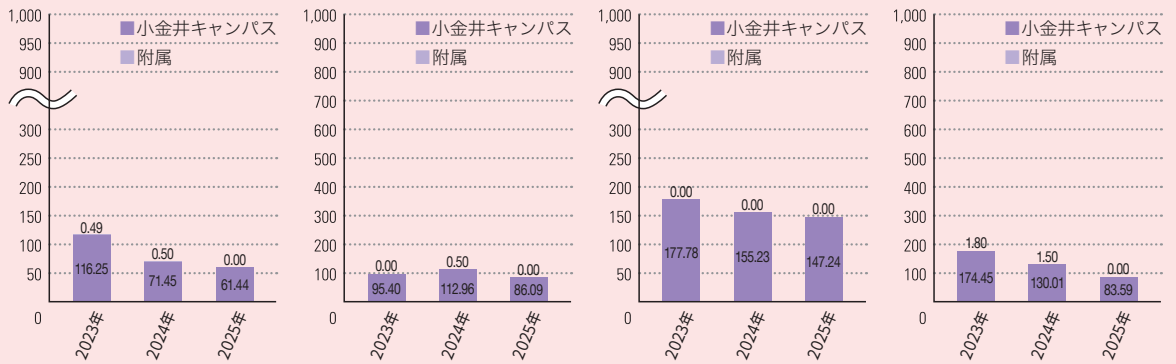
※小金井地区とする。(西5号館30kW、西3号館5kW、附属小金井中学校20kW)



化学物質

化学物質排出量・移動量(kg)

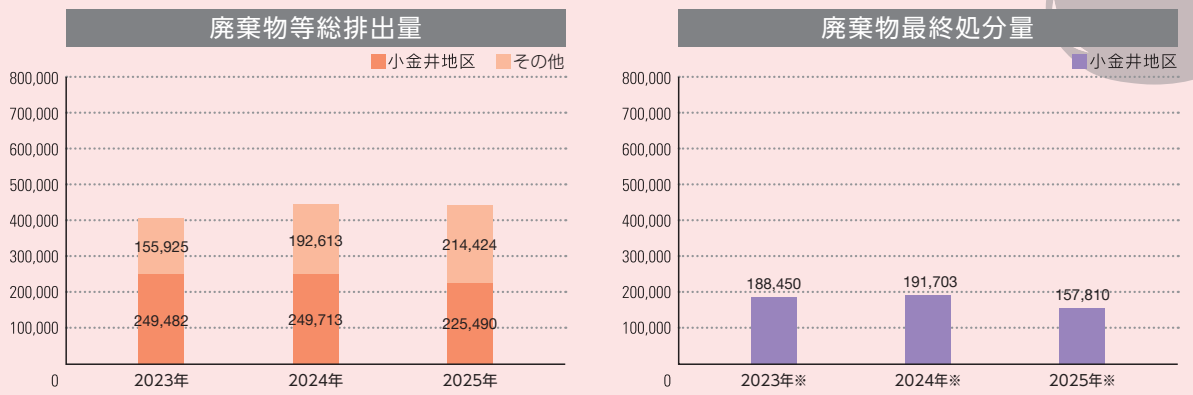
「東京学芸大学毒物および劇物取扱規定」に従い、教育・研究で使われる化学物質は適正な管理・使用を行っています。PRTR 法の報告対象となる使用量に達するものはありませんが、年間使用量の多い上位４つの化学物質についての数値を記載します。



廃棄物

廃棄物等総排出量・廃棄物最終処分量(kg)

ゴミの分別、ペーパーレス化の推進および返納物品活用バンクなど、取り組んでおります。



※その他地区は集計していないためデータ無し。

2020年からの活動制限で減少していた、廃棄物等総排出量、最終処分量が、2022年より活動緩和のため以前の状況に戻りました。

再生利用品目

(小金井地区2025年度)　　単位：kg

紙類	56,810
ペットボトル	5,000
缶・金属･スプレー缶	5,870
パソコン	0

環境配慮促進法（記載事項等に関する告示）準拠状況

番号	記載必須項目	掲載ページ
1	事業活動に係る環境配慮の方針等	01
2	主要な事業内容、対象となる事業年度等	01・03-06
3	事業活動に係る環境配慮の計画	02
4	事業活動に係る環境配慮の取組の体制等	07
5	事業活動に係る環境配慮の取組の状況等	08-11
6	製品等に係る環境配慮の情報	—
7	その他	—

お問い合わせ

財務・研究推進部　施設課

TEL　042-329-7163
FAX　042-329-7168
MAIL　kenchiku@u-gakugei.ac.jp

本報告書に関するご意見、ご感想、ご助言などをお待ちしております。これまで発行した環境報告書は東京学芸大学のウェブサイトからご覧いただけます。

www.u-gakugei.ac.jp/jouhou/01/

東京学芸大学 環境報告書 2026

編集・印刷：有限会社サンプロセス

リサイクル適性Ⓐ
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

R70
古紙パルプ配合率70％再生紙を使用



国立大学法人
東京学芸大学
Tokyo Gakugei University

〒184-8501
東京都小金井市貫井北町 4-1-1
Tel.042-329-7111
www.u-gakugei.ac.jp